

2016年8月22日

株式会社博報堂 DY デジタル
株式会社プラットフォーム・ワン

ハイブリッドメディアプランニングプラットフォーム「XmediaOne」に 独自の PMP 取引機能を搭載し、「HDY PMP_」の販売を強化

株式会社博報堂 DY デジタル（本社：東京都港区、代表取締役社長：辻輝、以下 博報堂 DY デジタル）と

株式会社プラットフォーム・ワン（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：秋葉典秀、以下 P1）は共同で、デジタル・アドバイジング・コンソーシアム株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長 COO：島田雅也、以下 DAC）が開発したハイブリッドメディアプランニングプラットフォーム「XmediaOne」※1 にプライベート・マーケット・プレイス（以下 PMP）取引を効率化する為の独自機能を搭載し、「HDY PMP_」※2 の販売を更に強化いたします。

昨今インターネット上の広告取引の多くはプログラマティック取引に変わりつつあります。活用できるデータの規模・精度が向上した事で、よりターゲットに対して正確にアプローチをすることが可能となり、目的変数に合わせて広告運用をすることも当たり前になってきました。しかし、一部の広告取引においては、よりプレミアムで厳選された広告媒体で、かつプログラマティックに広告を配信したいという要望が高まってきております。博報堂 DY デジタルはこれらの要望に答えるべく、独自の PMP 取引の仕組みを構築し、長年蓄積をしてきた「生活者データ・マネジメントプラットフォーム、以下 生活者 DMP」を組み合わせる事でクライアントの高いニーズに応えてきました。※3

今回搭載した機能によって、P1 の提供する SSP：YIELD ONE®での PMP 取引に於いて、独自プレミアム広告在庫の管理・生活者 DMP との連携・PDCA をより早く回す為のインターフェースを活用する事が可能になります。

また、今回の機能搭載に加えて YIELD ONE®が保有する Viewable 広告枠や動画をはじめとするリッチメディアフォーマット※4 を活用し、PC/スマートフォンに対してより高い付加価値の提供を可能としました。

「HDY PMP_」では、広告主様に対して、よりプレミアムな広告媒体へ独自の生活者データを組み合わせて頂く事で、他には無い高い価値を提供していきたいと考えています。今回構築した仕組みによって広告取引をよりスピーディーに効率良く提供する事を可能とし、高度な PDCA に対応する事が可能になります。博報堂 DY デジタルと P1 は、今後もより拡大していくプログラマティック取引の要望に高度に対応すべく、最新のテクノロジーとノウハウを提供し続けてまいります。

※1 ハイブリッドプランニングに対応する統合メディアプランニング支援システム「XmediaOne」を開発
https://www.dac.co.jp/press/2016/20160525_xmediaone

※2 博報堂 DY グループで独自に構築した、厳選したプレミアム広告枠に独自の生活者 DMP を掛け合わせた広告配信が可能な、プライベート・マーケット・プレイス (PMP) 取引サービスの総称

※3 「生活者データ・マネジメントプラットフォーム」を活用した独自のプレミアム広告プライベートマーケットプレイス「HDY PMP_Querida（呼称：クエリダ PMP）」を提供開始

http://www.hakuhodody-digital.co.jp/wp-content/uploads/2016/05/160531_QueridaPMP_リリース文.pdf

※4 リッチメディアフォーマット例

<Viewable レクタングル>

広告枠が可視領域にあるかを自動判定し広告表示を行う技術(※)を用いて「Viewable impression」のみを販売することが可能な広告フォーマットです。これまでページ下部の広告枠は視認性の低さから販売方法が限られてしまう傾向がありましたが、本フォーマットを採用し視認性を確保することでブランド認知を目的とするPMPでの販売ニーズに応えることが可能です。

広告表示イメージ (スマートデバイスの場合)



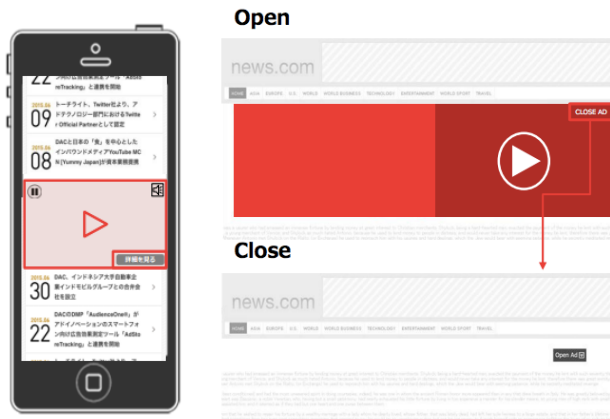
※再表示されるたびに新たな広告を配信します。

(※) DAC が 2015 年 2 月に取得した特許技術 (詳細: https://www.dac.co.jp/assets/pdf/page/press/patent_ad_20150310.pdf)

<各種動画広告フォーマット>

スマートデバイス向けインライン動画や PC 向けビルボード、インリードなど主要な広告フォーマットを網羅しております。YIELD ONE®の動画広告フォーマットは全て Viewable impression が発生したタイミングで動画広告の再生が開始されるため、ユーザーが意図していない視聴や、通信を発生させることなく配信を行うことが可能です。

スマートデバイス向けインライン動画広告とビルボードの例



以上

■ 本件に関するお問い合わせ先 ■

株式会社博報堂DYデジタル 経営計画本部 経営企画ユニット 新原・小澤 03-6441-7888
株式会社プラットフォーム・ワン 広報担当 03-5421-8211